



平成 26 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 EIZO株式会社
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆
(コード:6737、東証第一部)
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR 室長 出南 一彦
(TEL. 076-275-4121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、平成 26 年 5 月 1 日に公表しました平成 27 年 3 月期通期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 81,000	百万円 7,800	百万円 8,100	百万円 5,500	円 銭 257.96
今 回 修 正 予 想 (B)	72,000	5,000	5,200	3,600	168.85
増 減 額 (B - A)	△9,000	△2,800	△2,900	△1,900	
増 減 率 (%)	△11.1	△35.9	△35.8	△34.5	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	73,641	6,833	7,998	5,437	255.05

2.修正の理由

コンピュータ用モニターにおいては、海外では特に欧米市場への販売強化を進め、国内では産業市場への販売強化を進めており、売上高は前期実績を上回る見通しですが、前期末の消費増税前の駆け込み需要の反動を吸収するには至らず、今後の業界及び為替動向を踏まえた結果、当初計画を下回る見通しであります。

アミューズメント用モニターにおいては、当市場は厳しい環境下にあり、売上高は当初計画を下回る見通しであります。

利益面については、上述の売上高の減少が主な減益の要因となっております。

以上の状況から、平成 26 年 5 月 1 日に公表しました平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想を修正いたします。

配当につきましては、年間 1 株当たり 60 円(中間配当 30 円、期末配当 30 円)の予定に変更はありません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上